特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 250 号] 令和 2 年 7 月 20 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

春日部市へ遠征

古利根川/ゴミ 76 袋回収

50 余名が参加

7 月 19 日(日)、草加・春日部・足立・関宿 4 団体共同のカヌーによる古利根川美化活動が開催され木村、古田、村田、大原、梅田親子、矢部、松原、林、渡邉、井坂、中島の 12 名が参加し、冷蔵庫 1 台、ペットボトル、空き缶、空き瓶、ビニール、テトラパック、弁当殻、発泡スチロール、トレイなど 76 袋分(45ℓビニール袋)の浮遊ゴミを回収しました。

今回、古利根川クリーン活動の第 1 回目で、開会式には市長・県議・市議・匠大塚店長、市役所職員など総勢 50 余名が参加しました。市役所職員 10 名が参加したことは、河川を活かした街づくりに市全体が本気になっていること、古利根川が地域の宝であり、それを活かすことに気づき始めたように感じました。

パドラーズ魂を発揮

カヌー20 艇出動（18 艇持参）

カヌーでの参加者数は、草加パドラーズ 13 名、春日部市カヌー協会 11 名（市職員含む）、足立パドラーズ 2 名、野田関宿カヌークラブ 2 名でした。陸上ゴミ拾い協力者 20 余名の総勢 50 余名での活動でした。匠大塚船着場発 10 時 40 分、途中の東武野田線下流右岸でゴミ引取活動協力者 20 名（カヌーに積んだゴミ袋を陸揚げ）、銚子・豊野地区船着場に最後の艇が到着したのが午後 1 時 30 分で、およそ 5ｋｍのダウンリバーで 3 時間近くの活動になりました。

かつての日本一の大河、古利根川は川幅も広く、水量も豊かで、地域の人々にとって自慢の河川ですが、不法投棄の浮遊ゴミでいっぱいでした。両岸の入江や草むらにひっかかるゴミの多さにびっくりしました。

今回の収穫は、大量の浮遊ゴミ回収が出来たことはもちろんですが、地元春日部市の方々と交流ができたこと、足立・野田関宿のカヌー仲間と交流が図れたことは大きな収穫であったと思います。艇の提供、大量のゴミ回収、三重連で冷蔵庫回収などパドラーズ魂を感じさせる活動でした。